

# あおぞら



撮影：臨床工学科 中川麻衣子さん

## 医療理念

1. 医療の原点に立った心温まる医療  
【Humanism】
2. 高度医療の提供  
【High Level】
3. 職員一同連携し仕事を通じての  
人間的成長 【High Growth】

## 目次

ごあいさつ.....	2
連携病院のご紹介.....	3
看護管理者教育課程サードレベルを受講して.....	4
平成30年度「ふれあい看護体験」受け入れを終えて ...	4
緩和ケア認定看護師が誕生しました。.....	5
食欲の秋...スポーツの秋...身体にいいことしてますか? ...	6
売店リニューアル.....	6
病院でのお仕事 ユニフォームでご紹介!!.....	7
外来週間診療予定表.....	8

医療法人

# ごあいさつ

副院長

福田 康弘



今年の夏は前半非常に暑く、後半は台風が次々と発生するという異常気象でした。6月に父が亡くなったため、兄と私の家族だけで小さな精霊船を流したので、台風の動向は気にしていました。父は母が亡くなるまで家事をほとんどしていませんでしたが、朝はご飯と味噌汁、昼は外食、夜は宅配の弁当を頼んで一人で頑張って生活していました。

一人暮らしの高齢者は増えていて、近くに住む家族が時々訪問して生活を支えていることも多いようです。出来るだけ地域で生活することが理想的ですが、一人で生活出来なくなった時が問題です。父は癌の治療などで入退院を繰り返した時期があり、一度サービス付き高齢者マンションを見学に行っていました。しかし、急に新しい世界に飛び込むのは難しいようで、本当に生活出来なくなるまで自宅で過ごしました。

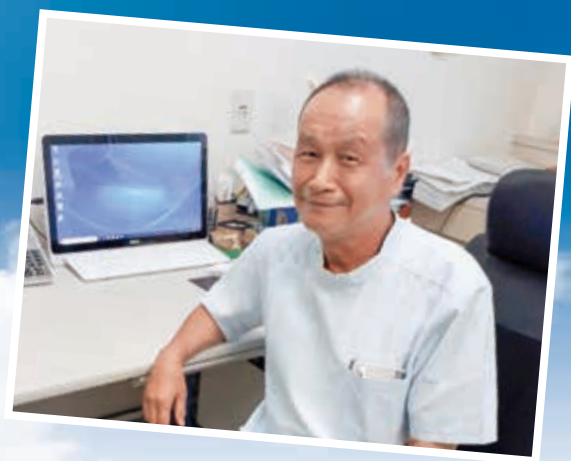
当院は地域包括ケア病床を導入して2年になりました。父の場合、安易に入院しない方がいいのではとも考えて利用しませんでした。新

しい仕組みで試行錯誤という所もありますが、有効に活用して地域のために役立てたいと思っています。団塊の世代が75才を迎える2025年に向けて高齢者とその家族を支える仕組みは重要です。皆様と協力してそれぞれの患者さんのニーズにあった使用方法を工夫していきたいと思っています。地域医療連携室を通して情報交換を密に行うことが重要と思われますので、どうぞよろしくお願い致します。



## 連携病院のご紹介

# せいごうクリニック



こんにちは、私は「せいごうクリニック」院長、中村清剛と申します。

この度、光晴会病院の広報誌「あおぞら」の紙面をおかりして、紹介させていただきます。

私は、昭和52年に長崎大学医学部を卒業しました。最初の10年は大学病院などで、消化器外科医を専門にしていました。消化器(食道・胃・腸・肝臓・膵臓など)を中心に乳癌・甲状腺癌・肺癌などの手術に携わりました。深夜救急の対応もしていて、かなりハードワークでしたが、忙しいのは医者として当たり前だと覚悟の上だったので、全く苦にはなりません。その後、高齢者を対象にした病院で働くことになり、内科に転身となりました。

そこでは複数の病気を抱える高齢の方を診療し、リハビリや在宅医療にも対応していました。

この時の経験が、現在の総合診療の下地になりました。

現在の医療は、専門化、分業化がすすんでいます。しかし、幅広くかつ総合的に診て、どの診療科にかかるべきか迷っておられる患者様に、必要に応じて専門医を紹介するというような診療も、必要ではないかと思っていました。

そこで、様々な分野での診療を経験してきました私のキャリアを活かせば、地域のニーズに応え貢献できると思い、平成26年3月に、福田本町に、「せい

ごうクリニック」を開院いたしました。

ところがその後、道路拡張のための立ち退きとなり、平成29年4月より、畝刈に移り、現在に至っております。

当院で特に気を配っている事があります。それは、患者様はそれぞれ不安を抱えていらっしゃるから、優しい気持ちで、なんとか治したい、どうしたら楽にしてあげられるか、考える事、また、精神面のサポートも含めて総合診療と捉え、病気に限らずちょっとした相談にも、耳を傾けるようにするという事です。そうして、薬を処方するだけではなく、患者様の状態に合わせた適切な診療を、行いたいのです。

当院は開院して間もないですが、患者様が、安心してかかれる親しみのあるクリニックに育てていきたいと思えます。

内科の他、外科(軽いけがなど)にも対応致しますので、気軽にご来院、ご相談ください。お役にたてれば幸いです。

光晴会病院の先生方には、いつもお世話になり有難うございます。今後どうぞ宜しくお願いします。

## せいごうクリニック

長崎市畝刈町1613-85  
ニューポートメディカルビル2階  
TEL 095-860-9025

### 診療時間

月・火・木・金 / 9:00~12:00  
14:30~18:00  
水・土 / 9:00~12:30

### 休診日

水・土曜日午後・日曜祝日

内科 外科

リハビリテーション科



# 看護管理者教育課程 サードレベルを受講して

看護部副看護部長 増田 千代子

昨年9月より副看護部長に就任いたしました。また中央材料室・手術室も管理しています。  
このような役割を頂き、もっと看護管理についての学びを深めたいと思い、現在日本看護協会認定看護管理者サードレベルを受講させて頂いております。

教育目的は

- 1 社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために看護の理念を掲げ、それを具体化するために必要な組織を構築し運営していくことのできる能力を高める。
- 2 看護事業を起業し運営するにあたって必要となる経営管理能力に関する知識・技術・態度を習得する。

となります。

毎回の講義が大きな学びであり、またたくさんの仲間もできネットワークも広がりました。この学びを看護部へフィードバックし、より質の高い看護の提供に繋げていけるように努力していきたいと思っております。

平成30年度

## 「ふれあい看護体験」受け入れ を終えて

南5階病棟主任 山田 紀子



8月10日6名の高校生が当院の南3階、南5階、北4階病棟に看護体験に来てくれました。体験参加の動機は皆さん将来看護職または医療系の仕事に関わりたいとの事でした。内容は足浴や洗髪、食事介助、リネン交換、車椅子散歩など日常生活の援助を中心に体験しました。また患者さんとゆっくりお話ししたり一緒にリハビリを行ったり、さらには患者さん、看護師役となって互いにバイタルサインの測定なども体験出来ました。まる一日の体験でどっと疲れたのではと心配し声を掛けると第一声は「楽しかった



です」と元気よく答えてくれました。

「看護師になりたいという気持ちが強まりました」とうれしいコメントももらう事が出来ました。いつの日か一緒に働ける日が来るのを楽しみに今回の看護体験を終了しました。



## 緩和ケア認定看護師 が誕生しました

緩和ケア認定看護師

牧本 美紀



平成30年7月に新しく誕生した緩和ケア認定看護師の牧本美紀です。

緩和ケア認定看護師の役割は、がんと診断された時から患者さん・家族の方などを対象とし、がん治療から起こる身体の痛みや辛さ・吐き気・だるさ・息苦しさなど様々な症状の緩和を行います。又、がんと診断された時、誰もが感じる、気持ちの辛さや精神的負担などの緩和を行いながら、治療方針に対することなどを主治医の相談の下、選択肢を提供し患者さんと家族の方などが最善の治療や生き方を決定できるように援助致します。

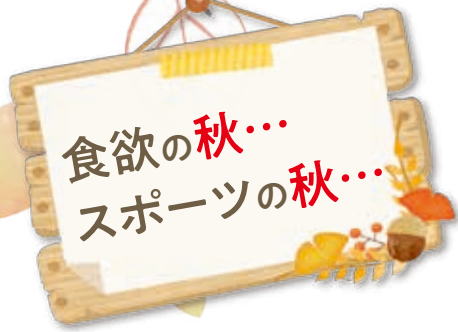
患者さんのご希望や意向を尊重し生活の質を維持・向上できるように調整役として関わらせていただいています。

現代は、終末期の患者さんだけに提供する緩和ケアではありません。がんと診断された時から、身体的苦痛や心理・社会的苦痛を軽減できるように関わりその方らしさを維持するために援助を行います。

毎週水曜日は多職種での緩和ケアチームで検討会を行い、患者さんの生活の質を考え、『その人らしく生きる』ためにはどうしたらいいのかを多職種の医療スタッフと共に考え実践しています。そして患者さんと家族の方などを支える周囲の方々の辛さ・戸惑い・悲しみに対しても支援致します。患者さんと家族間との悩みや支援してくれる周囲の援助者がいない場合や、経済的な問題についても対応しておりますのでお一人で抱え込まず、まずはどんなことでも良いのでお気軽に御相談ください。

当院は、地域医療とも密に連携しており、病院から病院へ、病院から在宅へ、在宅から病院へと、繋がる医療を提供しています。患者さんがいつ、どこでどのような生活を送りたいかを共に考え将来のことについて、アドバンス・ケア・プランニングといった、もしもの時に備えられるよう命と生き方について向き合ったお話も行っております。

患者さんへ寄り添い、自分らしく生きていくための道を共に考え、支援させていただきたいと思っています。



# 身体にいいこと していますか？

看護部  
坂田 幸利

春、秋の時期になると定期検診の用紙をもらい、いつも通りの検査を受け、いつも同じ「やや肥満」の指摘を受け、今後、「概ね6か月以内に改善するつもりである」に○をつける。以前より、ダイエットしたいと考え、いろいろな痩せるための器具を買った。腰が回る器具、下肢を抬げる器具、足踏みの器具、ワンダーコア(使用したことがある人は多分、分かる)などなど、結果、何も変化はなく、器具は倉庫に保管される(効果が出ない理由は継続できないからであると思う)、これではいけないと思いダイエットに成功した人に話を聞き、実行できそうなウォーキングを、昨年春より行った。毎日1万歩を目指し、病院内だけでは足りないので帰宅後、犬の散歩を兼ねながら歩くようにした。結果、毎日1万歩、歩くことは困難であったが数kg痩せることはできた。ただ、お腹のたる

んだ部分の変化は見られていない。そんな時、マッチョ体形の知人に某デパートで会った。「たるんだお腹をなんとかしたい」と話しをすると筋力トレーニングがいいと言われMジムを紹介された。早速、体験し、今年4月に入会した。初回、2回、3回はかなりの筋肉痛になったがその後は慣れてきたのか、筋肉痛はなくなった。しかし、トレーニング量が少ないのか、5か月经過するが、見た目の体の変化は見られず、若干、体脂肪率の減少、筋肉量のアップがある程度であった。今までダイエットのために、いろいろな事にトライしたが、結局は継続すること、運動だけでは瘠せない、食生活が重要であることを改めて痛感している。

少子高齢化の中、2025年には75歳以上の高齢者が占める割合が18%になると言われている。医療費が年々増え続け将来の不安を感じる中、年齢を重ねても病気にならないことが必要である。見た目の体形だけにこだわるのではなく、健康寿命を延ばすために、生活習慣病の予防を考え、手軽でお金のかからないウォーキングを続けようと思う今日この頃である……。



## 売店 リニューアル

当院の売店が新しくオープンいたしました。お弁当にパン、ドリンク類も種類が豊富になってみなさまをお待ちしています。

毎日限定10個のメロンパンはおすすめですよ！ぜひ足を運んでみてくださいね！

## ヤマザキYショップ光晴会病院店

### 営業時間

月曜～金曜 8:00～17:30  
土曜 8:00～15:00

### 定休日

日曜・祝日



病院でのお仕事

## ユニフォームでご紹介!!

8月1日より光晴会病院看護部のユニフォームが新しくなりました。

男女とも新しいユニフォームに身を包むと爽やかさがアップ↑しますよね。

患者さんにも好評です。新しいユニフォーム効果で看護師もモチベーションが上がり明るい笑顔で元気に仕事に取り組んでいます。光晴会病院では医師・看護師の他にもいろいろな職種の職員が働いています。外来や病棟で会うユニフォームの職員はどんな仕事をしているのか少しだけご紹介します。

看護師



治療や療養を受けられる患者さんの援助を行ないます。病院の中では一番おなじみのお仕事ですね。

薬剤師



みなさんが飲んでおられるお薬の専門家です。入院中の安全な薬物療法をサポートします。

臨床検査技師



医師の指示の下、診療に必要な検査を行ないます。血液検査や尿検査、心電図や呼吸機能の検査など病院で行なう検査を担当します。

放射線技師



レントゲン室や内視鏡室、CT室で行なうX線検査や胃カメラ、大腸検査などを担当します。

栄養士



入院患者さんの食事や栄養の管理、外来患者さんの栄養食事指導などを中心に行なっています。

臨床工学技士



病院内で使用する医療機器の管理を行なっています。心臓手術の際は体外循環装置(人工心肺)の操作・管理を行ったり、またペースメーカーの点検も行なっています。

看護補助者



患者さんを検査室へ案内したり、検査の検体を運んだり、入院患者さんの食事の準備など病棟・外来にて看護師のサポートをしています。

当院では医師のもと、いろいろな職種の職員が協力しあうチーム医療を行ない、それぞれの専門的な知識を集めて患者さんに最良の治療やケアを提供できるよう毎日の業務にあたっています。

# 外来週間診療予定表

土曜日は基本、内科は休診ですが緊急のみ当番制で対応します

平成 30 年 10 月現在

		月	火	水	木	金	土
内科	3 診	田浦直太 (消化器)	宮副由梨 (消化器)	吉岡正人 (一般内科)	宮副由梨 (消化器)	柴田雄一 (一般内科)	心療内科 (午前) 不定期休み
		福田康弘 (消化器)					
	4 診	宮崎健一 (腎臓・一般内科)	柴田龍二郎 (腎臓・一般内科)	福田康弘 (消化器)	大坪俊夫 (腎臓・膠原病)	柴田龍二郎 (腎臓・一般内科)	
		河野仁寿 (呼吸器)	森川伸雄 (呼吸器)	河野仁寿 (呼吸器)	森川伸雄 (呼吸器)	河野仁寿 (呼吸器)	
6 診	和泉元衛 (甲状腺・肥満)	赤星 浩 (消化器)	柴田雄一 (一般内科)	赤星 浩 (消化器)	和泉元衛 (甲状腺・肥満)	和泉元衛 (甲状腺・肥満)	
循環器内科	7 診	武野正義	石崎正彦	(再診のみ)	武野正義	石崎正彦	
心臓血管外科	8 診	(新患紹介) 蒲原啓司	(新患紹介) 迎 洋輔	(新患紹介) 迎 洋輔	(新患紹介) 古賀秀剛	蒲原啓司	古賀秀剛
泌尿科	9 診	山下修史	堀 建夫	山下修史	大学医	大学医	緊急症例のみ
外科	10 診	岡田和也	岡田和也	大学医	進 誠也 (おなかのヘルニア(脱腸)専門外来)	進 誠也 (おなかのヘルニア(脱腸)専門外来)	隔週 岡田和也 田中史朗
	11 診	岸川博紀	甲 菰子	岸川博紀	岸川博紀	田中史朗	
				田中史朗	峯 由華	吉本浩 (形成外科)	
【午後】 14:00 ↓ 16:00	3 診			吉岡正人 (一般内科)	吉岡正人 (一般内科)		
	4 診		大坪俊夫 (CKD 専門)	宮崎健一 (CKD 専門)			
	8 診		第 1.3.5 週 13:00 ~ 15:00 古賀秀剛 (下肢静脈瘤専門)				
糖尿病センター 9:00 ~ 12:00		赤澤昭一 有森春香 フットケア	赤澤昭一 世羅康徳 フットケア	赤澤昭一 世羅康徳 フットケア	赤澤昭一 世羅康徳 フットケア	赤澤昭一 世羅康徳 フットケア	

※ 診 療 科 目：内科・外科・泌尿器科・循環器内科・心臓血管外科・消化器科・リウマチ科・リハビリテーション科・呼吸器科・腎臓内科・形成外科・肛門外科・糖尿病内科・麻酔科

※ 診療受付時間：午前 8：30 より 午前 11：30 まで ※ 予約制ですので、できるだけ予約をお願い致します。

光晴会病院 地域医療連携室 TEL 095-857-3563 (直通) FAX 0120-573-632 (直通)

(コミュニケーションマガジン) 編集委員

編集・発行責任者：岡田 和也

編集スタッフ：向井・岩谷(南3階) 杉内(北4階)

濱口(外来) 白木(血液透析室) 平野(中材)

川野(臨床工学科) 吉井(総務課)

医療法人 光晴会病院

〒 852-8053 長崎市葉山 1 丁目 3 番 12 号

TEL095-857-3533 FAX095-857-2572

<http://www.kouseikai.org/>